

世界最大級インディーズ
ライブ・コンテスト



エマージェンザ・ジャパン2024 概要

主 催 : EMERGENZA FESTIVAL HQ

運 営 : 株式会社ウィンドゲート/有限会社ヘッドライン

後 援 : ドイツ連邦共和国大使館

協 賛 : ガイアモト・エレクトリック・ホールディングス、MUSISION、丸三建設、各ライブハウス様

実施期間 : 2023/09 ~ 2024/08 世界決勝はドイツタウバートル

連絡先 : TEL 03-6427-7757 , info@windgate.co.jp

担 当 : エマージェンザ・ジャパン事務局 林・田中

公式ホームページ: <https://emergenja.windgate.co.jp>

はじめに

エマーゲンザは、次世代アーティストの為のライブ・コンペティションでは世界最大級の規模を誇り、ライブカのあるアーティストが成長・向上するための経験、海外での活躍への道筋をライブを通じて積極的にサポートしています。

ドイツ・タウバートル野外フェスで行われましたエマーゲンザ2023世界決勝では、**日本代表“TRAnnovation”**が和楽器とEDMの融合という新しいコンセプトと、会場を一体化する圧倒的な技術とパフォーマンスで優勝し**世界一**になりました。優勝副賞のメインステージでのライブでは1万人以上の観客を一体化させ盛り上げました！

2019年日本代表 “ulma sound junction(2022年メジャーデビュー)” は、世界3位の成績を収め、ベストギタリスト賞を受賞しました。ZEBRAHEAD”の直前スロットの同一ステージでライブをするという素晴らしい体験をしています。

過去にも“ninja beats”、“花ト散るらん”が世界一となり、欧州ツアーをしています。過去の出演アーティストでは2017年日本代表でベストシンガー賞受賞のSNARE COVERが2023年にメジャーデビュー。その他“King Gnu”の常田大希、“Novelbright”、“TarO&JirO”などが日本大会での出身アーティスト、全英1位全米4位の“Nico&Vinz”、（これ以外にも多数）がエマーゲンザ出身アーティストとして活躍しています。

日本開催は16シーズン目を迎え、東京・大阪・オンラインを含め毎年200以上のバンド・アーティストが参加するようになってまいりました。2024年度は名古屋でも地区予選を開催する予定です。

世界の音楽の潮流は、国境を越え、才能あるアーティストを直接世界へ出していくという方向へと変わりつつあります。だからこそ、**新しい才能発掘の仕組みを作りたい！その強い思いが我々を突き動かしています。**

日本のアーティストの**“夢”のサポートの為にも、是非、スポンサー協賛をいただければ幸いです。**協賛頂きます各企業様のブランディングや、販売促進にご活用頂ければ幸いです。是非、共感して頂ける方との出会い・サポートを期待しています！！大手資本の入っていない完全独立系のイベントです！

お問い合わせは、info@windgate.co.jp まで。

エマーゲンザ・ジャパン代表
株式会社ウィンドゲート
代表取締役 尾寄 豪



EMERGENZA日本代表 YouTube動画



https://youtu.be/HwZNy0dHd9U?si=_smgusiD30cMaQp5

2023年大会で世界一となった
TRInnovation



<https://youtu.be/oUbWvSV3mLQ?si=ttNH224WqqELs3dX>

2017年大会ベストシンガー賞受賞の
SNARE COVER



<https://youtu.be/Lyaxpv6c-MA?si=j30E8LSepMm2V0Ft>

2015年大会で世界一となった
ninja beats

What's EMERGENZA?



世界最大のライブバンドコンペティション大会

世界を目指す次世代アーティストのために、世界スケールで展開してきたコンテスト形式のライブシステムです。出演者はプロ・アマ・ジャンル・年齢は問いません。

◆これまでのエマーゼンザの発展

36カ国、160都市以上 のライブハウスで開催

エマーゼンザは毎年、世界中のライブハウスでライブを行い、毎週多くのバンドが世界のどこかでライブを行っています。

2019年度の出演エントリーは 5000組以上のアーティストが参加

エマーゼンザはコロナ以前、毎年約5,000組以上の音楽的成功を目指すバンド・アーティストが参加。ライブツアーやショーケースを含め、積極的にエマーゼンザはアーティストをサポートしています。

2015年度の日本大会で優勝したアーティスト「ninja beats」は世界大会で優勝し、欧州の高い評価を受け、21日間の欧州ツアーを行いました。2017年度優勝のSNARE COVERは世界大会でBest Singer賞を受賞、2019年度優勝のulma sound junctionは世界3位とベストギタリスト賞受賞と日本の音楽の底力を感じています。

世界の300以上のライブハウスのネットワーク

毎年8月に行われるエマーゼンザ野外フェス決勝コンペティションを頂点に、世界36ヶ国、300箇所以上の有名クラブやライブハウスとのネットワークを持っています。



1993年の初開催からコロナでの中断時を除き、連続で黒字という実績があり、これからも開催エリアを拡張し新しいマーケットを開拓し続けていきます。

◆ 確立したエマージェンザのシステム

オフィスは世界有数の都市に。日本は渋谷で14年目

本部はローマ。パリ・ミュンヘン・東京・ストックホルム・ベルリン・モスクワ・オスロ・ヘルシンキ・コペンハーゲンに拠点があります。この20年ほどの間でエマージェンザは、イベンターとして急成長し、世界有数のレベルに到達してきました。日本には東京・渋谷にオフィスがあります。

世界中にマネジメント・ディレクターがいます

過去数年間、エマージェンザはミュージックシーンに多くのバンドアーティストを輩出させたいと、主要メディア、コネクションネットワークを築いてきており、既に欧州においては巨大なネットワークが構築されております。

欧米で成功。次はアジアに注目

開催地としては、ドイツ・イタリア・スウェーデン・フランス・ロシア（現在休止中）・日本で大きな成功をおさめており、今後、北米・オーストラリア・その他アジア等の各国で更に成功したいと考えています。

新しい才能を育て、発掘する。

そして世界へむけて発信。

エマージェンザ・フェスティバルは世界中の優れた才能が集結し、多くの才能を産み出し、育ててきました。エマージェンザは、インディーズ・アーティストのイベンターとしてこれからも世界へ発信するバンドアーティストを輩出したいと考えています。



イベンターとしての成功だけではないシステム。

◆さらに進化したエマージェンザ

野外フェスでの実績

エマージェンザでは、イベントを通じて培ったネットワークをもとに、各地野外フェスにエマージェンザ参加バンドを送り込んでおります。ハンガリーの50万人が集まるという巨大野外フェスでは、2015年世界大会優勝者のninja beatsを参加させました。2019年の実績では30の野外フェスに67スロットのバンドを送り込んでいます。

スカウンティング能力

日本のアーティストを世界へ送り出すプロジェクトが進んでいます。1stプロジェクトとして、2017年優勝のSNARE COVERを“FAINTS”として海外デビューさせ、既にspotifyで米国で30万回再生を記録しています。2023年ビクターよりメジャーデビュー。

2011年度世界一のNico&Vinzは全英1位、全米4位、ノーベル賞受賞晩さん会でライブを披露しています。また強いスカウト網及びネットワークがあり、各レーベルにバンドをデビューさせています。

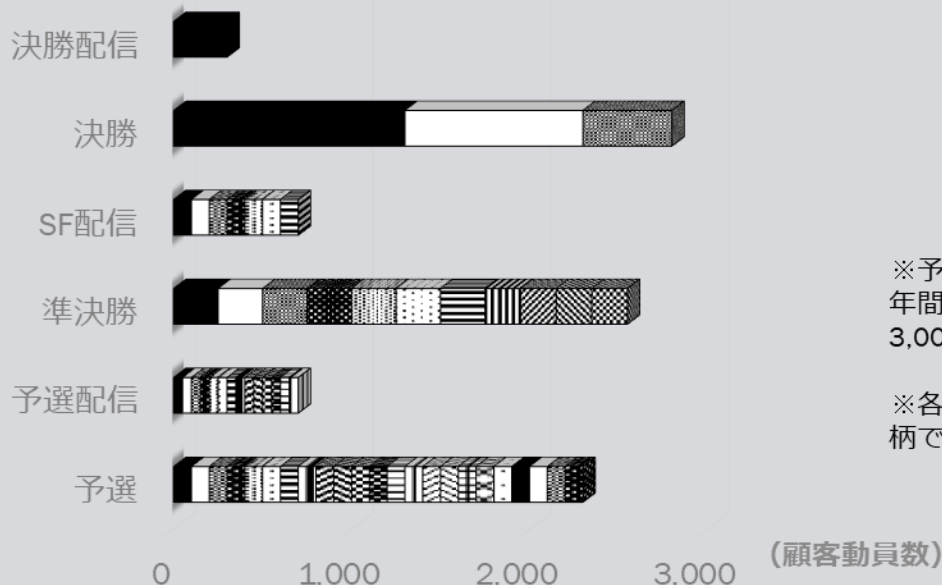
日本でも

- 2012年度出演 ディディの地下室のVocal常田大希がKing gnuとして
- 2013年度優勝のTarO&JirOがテイチクよりメジャー
- 2010年度優勝の花ト散るらんは、プラチナム・プロダクション
- 2012年優勝Avaivartika(故)佐久間正英プロデュース作品リリース
- 2015年優勝のninja beatsはドイツ大統領の前で御前演奏
- 2015年出演のnovelbrightはメジャーシーンで輝き始めています。
- 2017年優勝のSNARE COVERはビクターよりメジャー
- 2019年優勝のulma sound junctionはKingRecordよりメジャーを始め、上記以外にも活躍を重ねています。



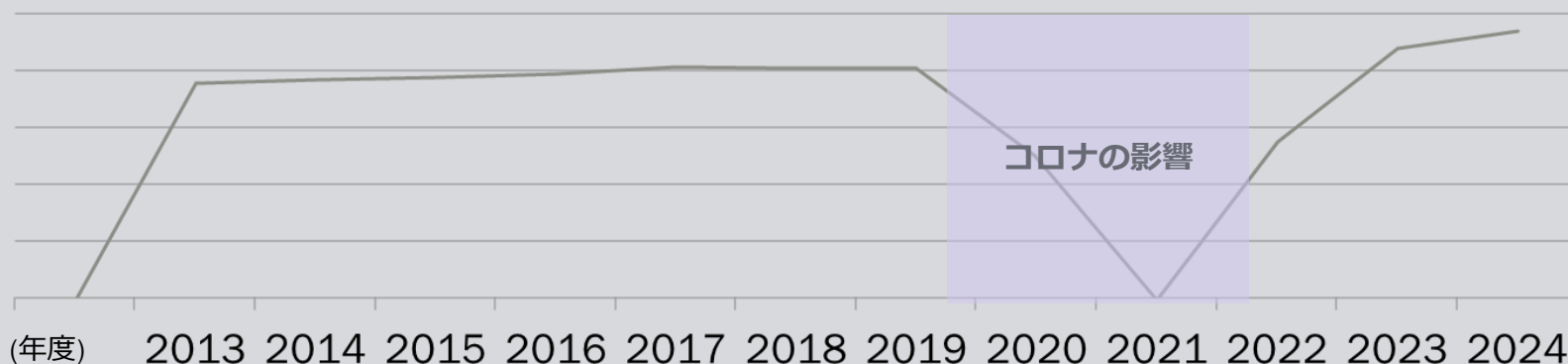
年間約10,000人の動員見込(チケットを購入した観客のみの動員数です。)

予選東京14/大阪6/名古屋3+準決勝東京7/大阪4・大阪1/名古屋1/日本決勝1)



※予想動員・収入
年間10,000人動員×3000円
3,000万円のチケット収入

※各ライブは本数によって
柄で分けて表記しています。



1991 ひとつのアイデアから全てが始まる

1992年:ローマで最初のエマーゼンザ・フェスが行われた、245人のお客さんだけだったのが、5か月後には3,000人に増えていた。**エマーゼンザが誕生した瞬間である。**



1993-1995 組織としての成長期

エマーゼンザは最初の**コンピレーションアルバム**を作った。以来、エマーゼンザは毎年コンピレーションアルバムを世に送り出している。

1995 エマーゼンザのロゴマーク誕生

欧州で**インディーズ・ライブ・コンテスト**を始めた。
1996年:パリのギブスクラブで初のライブ・コンテストを開催。
113バンドがエントリー⇒23回のライブが行われた。
1997年:ロンドンのアストリアで最初のエマーゼンザの欧州決勝
2,500人以上の観客で賑わった。



2001-2003 フェスは海を越え新展開へ

2001年:カナダへ拡大。
2002年:北米5都市でライブを開催。
2003年:米国初開催で700バンド以上が参加。
190回以上のライブが行われた。
2004年:2,876人のバンド・アーティストが参加
欧州・カナダで計16,000人の観客が見に来た。

2004-2007 爆発的な成長

2005年:北米70都市でエマーゼンザ・フェスを開催、
3,000のライブ、世界中で9,000バンドが参加。
2006年:エマーゼンザ・フェスは豪州へ進出。
2007年:エマーゼンザ・フェスは日本へ進出。
アジア圏の基盤として開催を実施し、現在に至る。

2008-2019 新しい世界へ

2008年:エマーゼンザ・フェスは東欧・ロシアへ進出。
2010年:NZへ進出。
2015年:韓国へ進出
**エマーゼンザは本格的にアジア圏を最重要拠点とし、
2011年度~日本でウィンドゲートが運営、規模の拡大
2015年~:大阪大会開催
2018年:福岡大会開催
2024年:名古屋大会開催予定**

2022~ 再始動

2022年:2年間のコロナでの中断を経て再始動
3年ぶりのタウバトルフェスでの世界決勝
2023年:日本代表TRAIInnovationが世界一に!
エマーゼンザは再びライブシーンの中心へ



世界決勝

ドイツ タウバートル・フェス

What's EMERGENZA?

決勝はドイツ・タウバートル峡谷に集まる。

毎シーズンの最後⇒世界各国の大会で優勝したバンドが招待され、世界決勝へ。
 the offspring・Rise Against・SUM41他（年度によって異なります）世界の有名アーティストが集う巨大フェス内にて行われる。
 120人のミュージシャン、80人のスタッフ、80人以上の世界中のメディアやスポンサーが、ドイツの中心部にあるタウバートル峡谷に集まる。そして30,000人の観客の前でライブ演奏。そして各国代表の中から最後に世界一のアーティストが決まる。



2023世界大会優勝 TRInnovation



過去の実績として

エマーゲンザによって世界中で多くのバンドが、メジャーデビューや大手出版社と契約・メジャー流通や配信・テレビCM・映画・ドラマでの楽曲利用されるという実績を挙げています。

最近ではTarO&jirO（テイチク）/ぐるぐる（つばさレコーズ）/花ト散るらん（プラチナム）/Amerie/King gnu(出演時はディディーの地下室）/スピラ・スピカ（スノーマン）/novelbright/ウルトラ寿司ふあいやー/ulma sound junction(KingRecord)/SNARE COVER(FAINTS)(ビクター)/Nico&Vinz/HURRICANE LOVE,他多数がメジャーデビューをしています。

EMERGENZA JAPAN エマージェンザ (ライブコンペティション)

開催概要

- 2024年大会のエマージェンザは、予選+準決勝・決勝と開催するライブコンペティションです。
- 参加アーティストの音源審査はなく、オリジナル曲があれば参加できます。
参加資格は、現在メジャー契約をしていないアーティスト(年齢・国籍・経験・性別・プロ・アマ不問)が対象となります。
- 審査について、会場挙手+オンラインでのオーディエンス投票及び、決勝戦のみ国内・国外のレーベルや大手プロダクションから選出した審査員の評価が加わり決定します。
- 主なスケジュールは以下の表の予定になります。



参加アーティストエントリー概要

- ① <https://emergenja.live>でエントリー登録
- ② バンドミーティング
- ③ 参加料¥15,000 (追加費用なし)
- ④ ライブ出演
- ⑤ 準決勝・決勝でのライブ出演追加費用なし
- ⑥ 日本大会優勝でドイツ野外フェス出演へ

日本 (飛行機(往復)) 7ランク7空港 (バス(往復)) ローテンブルク (宿泊)
 (会場まで徒歩orバス) タウバートルフェス

<<往復交通費、宿泊費、フェス出演料、エマージェンザ全負担>>

主催者：株式会社ウィンドゲート EMERGENZA JAPAN事務局

渋谷区渋谷2-12-8 アートビル202

TEL 03-6427-7757

FAX 03-6418-6665

事務局連絡先：japan@emergenja.live

EMERGENZA JAPAN エマージェンザ (ライブコンペティション)



ライブの様様：日本決勝・世界決勝

ドイツ野外フェス3万人！！ The Offspring, Zebraheadなどの有名ミュージシャンと同じステージに立てる、優勝すれば欧州ツアーも！！
2023日本代表“TRInnovation”は世界一に！ 2019日本代表“ulma sound junction”は世界3位でZebrahead直前スロット！





過去の優勝バンド

回	バンド名	開催年度	Picture	ドイツ大会
1	The Novelestilo	2008		4位 Best Singer
2	ぐるぐる(つばさレコーズよりメジャーデビュー後解散)	2009		6位 2nd-best guitar player
3	花ト散るらん (元プラチナムプロダクション)	2010		優勝 2nd-best bass player
4	S.H.E.	2011		4位
5	Avaivartika (故、佐久間正英氏によるレコーディング)	2012		4位 2nd-best bass player
6	TarO&JirO (元テイチクよりメジャーデビュー)	2013		6位 2nd-best guitar player
7	The Aspheres	2014		14位



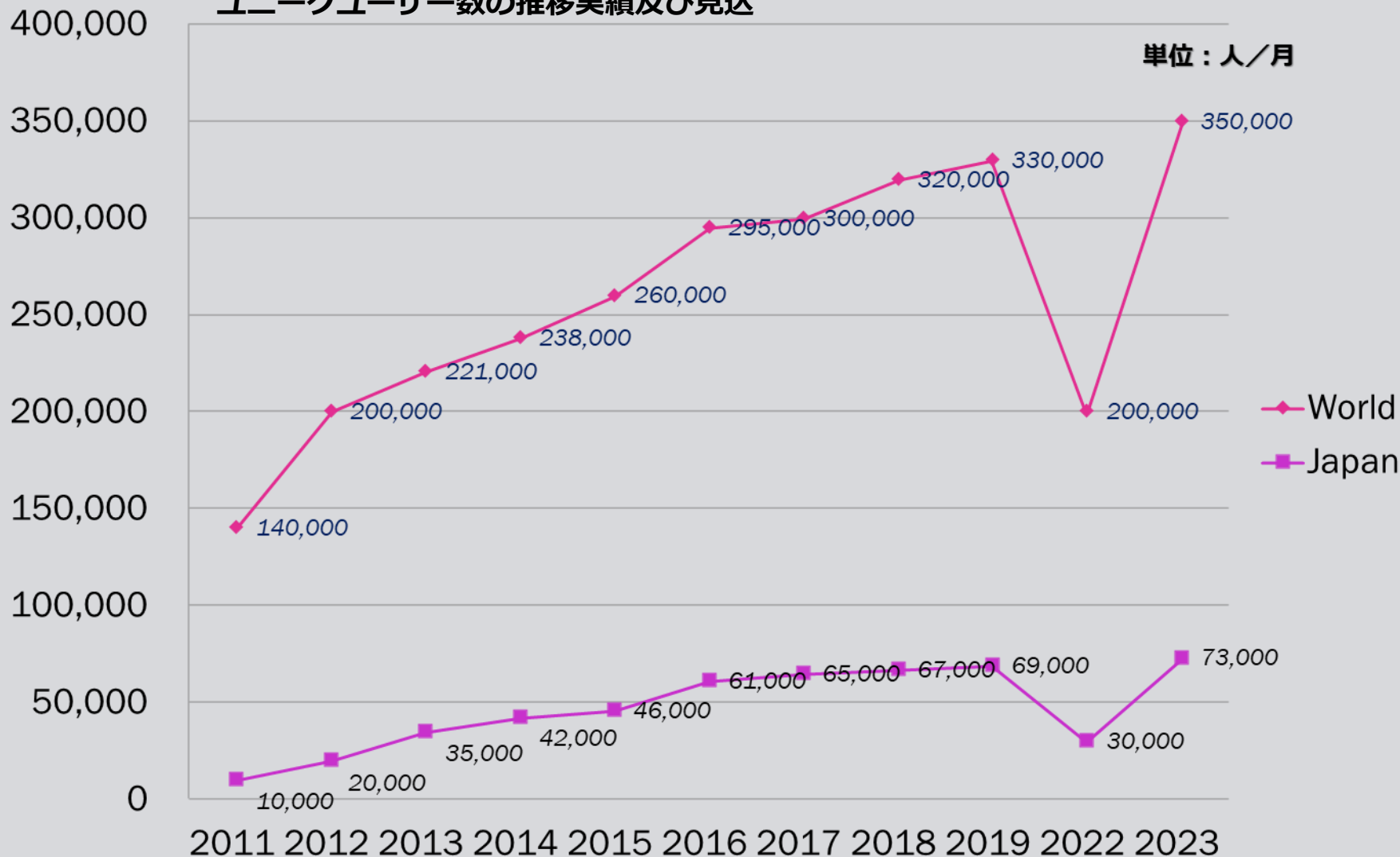
過去の優勝バンド

回	バンド名	開催年度	Picture	ドイツ大会
8	ninja beats (ドイツ大統領前での御前演奏・ドイツ統一記念日演奏等)	2015		優勝
9	スキッツォイドマン (大阪)	2016		5位
9	Sweetsleep (東京)	2016		17位
10	SNARE COVER (Victorよりメジャーデビュー)	2017		4位 Best Singer
11	than (大阪)	2018		7位
12	ulma sound junction (KingRecordよりメジャーデビュー)	2019		3位 Best Guitar
13	パノラマとラボラトリー	2022		2位タイ
14	TRInnovation(大阪) TEMPO HARBOR THATERのメインライブを主宰 https://www.tempo-harbor-theater.com/	2023		優勝



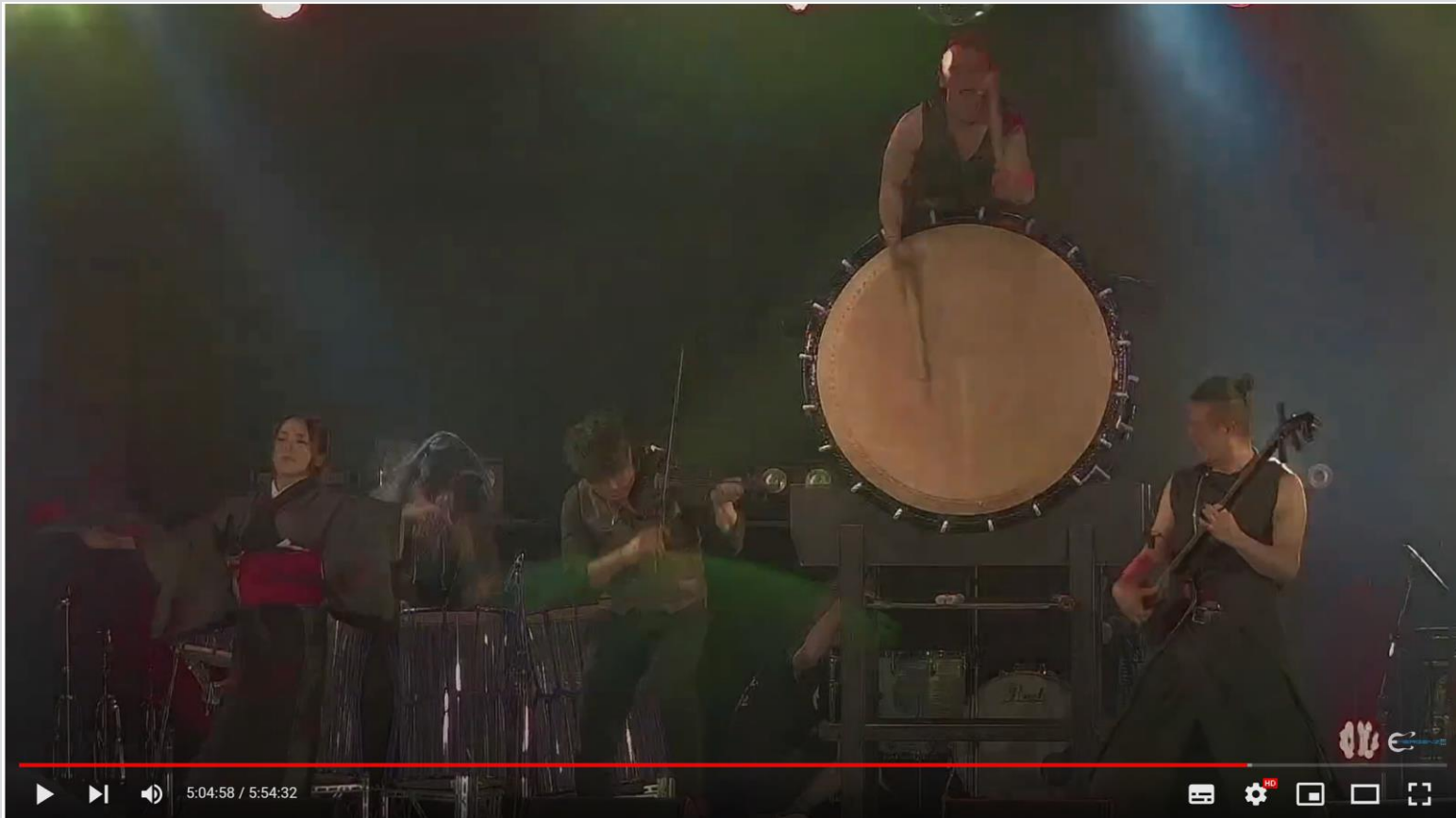
EMERGENZA WEB閲覧状況

ユニークユーザー数の推移実績及び見込





決勝戦はYouTube LIVEによる全国生中継！！



エマージェンザ・ジャパン決勝は2023大会で**全国20,000人**が視聴
撮影はサザンオールスターズ・マキシマム・ザ・ホルモンのPV撮影で有名な川村ケンスケ率いる
プロフェッショナルなチームによる、5カメラによるマルチアングル撮影
⇒撮影したものを地上波/ケーブルテレビ/BS/CSなどで放送するメディアを探しています。
又、ドキュメンタリー番組などの密着の提案もお待ちしています。

EMERGENZA JAPAN エマージェンザ (ライブコンペティション)



SNS フォロワー (2024/3/15現在)

EMERGENZA	フォロワー/いいね	内 訳
X (Twitter)	13,019	音楽ファン・ミュージシャン・ライブハウス・イベントなどで構成 https://twitter.com/EMERGENZAJAPAN
Facebook	84,983	世界中のエマージェンザFBにいいね https://www.facebook.com/emergenza.japan/
YouTube	1,700 (チャンネル登録)	https://www.youtube.com/c/EMERGENZAJAPAN
instagram	858	https://Instagram.com/emergenzajapan

EMERGENZA JAPAN エマージェンザ (ライブコンペティション)

世界決勝は2024/8/11~14
※下記予定は一部変更となる可能性があります。



2024シーズンの日程

予選							
(東京)	①予選 2023/11/23 代々木バーバ	②予選 2023/11/24 代々木バーバ	③予選 2023/12/9 下北沢ERA	④予選 1/27 下北沢ERA	⑤予選 1/28 下北沢ERA	⑥予選 2/3 下北沢ERA	⑦予選 2/4 下北沢ERA
	⑧予選 2/24 新宿 Ninespices	⑨予選 3/3 池袋 only you	⑩予選 3/10 新宿 Ninespices	⑪予選 3/23 新宿 Ninespices	⑫予選 3/24三宿KMA ParadiseHall	⑬予選 4/6 下北沢ERA	⑭予選 4/7 下北沢ERA
(大阪)	①SSW1次予 選 歌う魚 1/20、21	②SSW1次予 選 真心場 2/3,4	③SSW2次予 選 FootRock 3/20,24	①②バンド予 選 knave 2/24,25	③④バンド予 選 Footrock 3/2,3	⑤⑥バンド予 選 AtlantiQs 3/9,10	
(名古屋)	①予選 3/17(日) R.A.D	②予選 4/7(日) R.A.D	③予選 4/21(日) R.A.D				
準決勝							
(東京)	①3/30(土) 渋谷 eggman	②4/20(土) 渋谷 Eggman	③4/21(日) 渋谷 Eggman	④5/18(土) 渋谷 eggman	⑤5/19(日) 渋谷 eggman	⑥5/25(土) 渋谷 Eggman	
(大阪)	①5/3(金・祝) あべの ROCKTOWN (SSW)	②5/4(土) あべの ROCKTOWN	③5/5(日) あべの ROCKTOWN	③5/6(月・祝) あべの ROCKTOWN			
決勝							
(大阪)	6/30(日) 千日前 味園ユニバース		(名古屋)	6/23(日) 大須 RAD HALL			
(日本)	7/13 (土) 横浜1000 club JAPAN FINAL						

